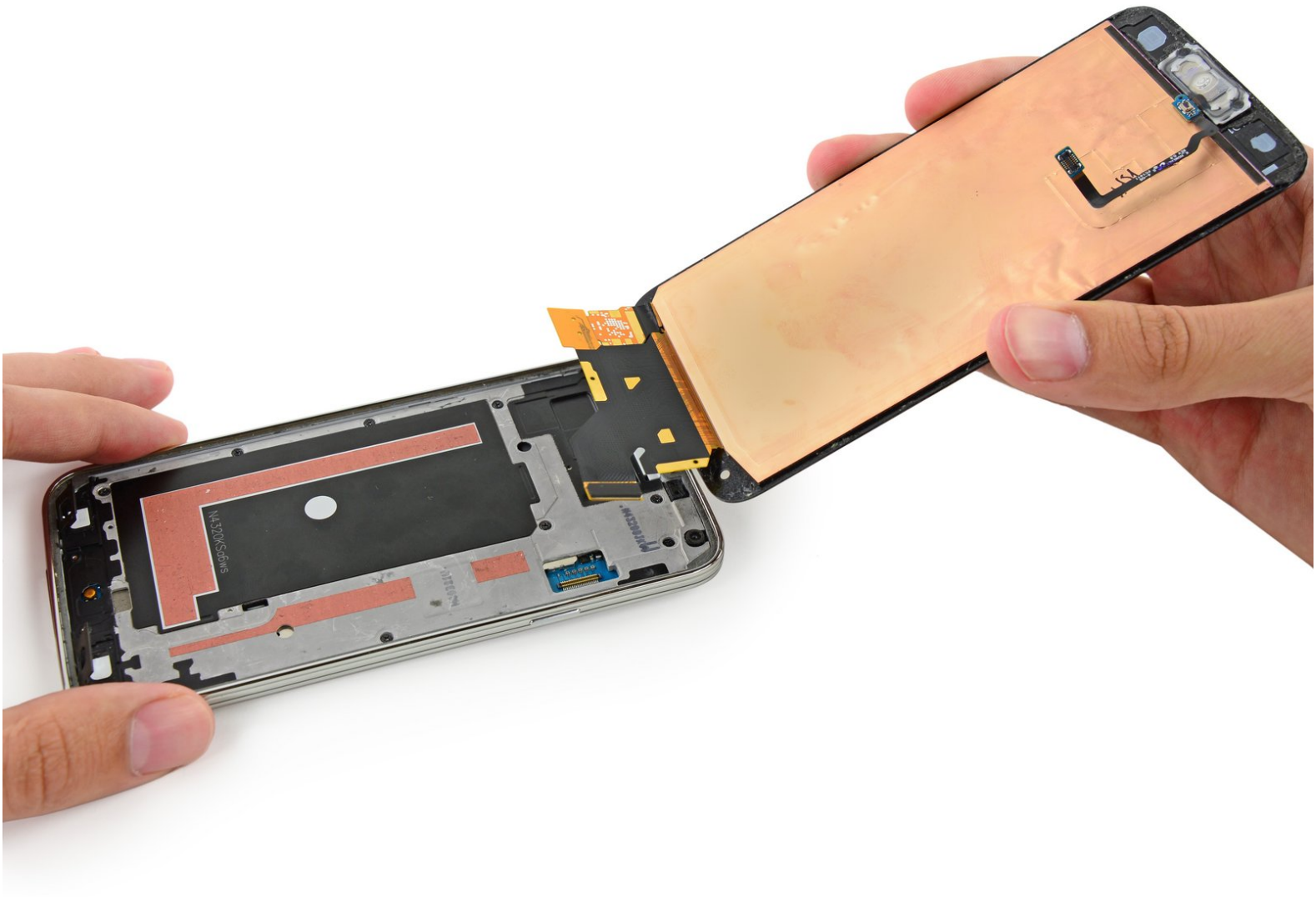
Samsung Galaxy S5のディスプレイアセンブリの交換

Samsung Galaxy S5のディスプレイアセンブリを交換します。

作成者: Sam Goldheart



ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2020-11-24 01:06:37 PM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

はじめに

フロントガラス、デジタイザー、ホームボタンケーブルを含むディスプレイアセンブリを交換するにはこの手順を参照してください。

ツール:

- iFixit開口ツール (1)
- iFixit開口用ピック(6枚セット) (1)
- iOpener (1)
- スパッジャー (1)

部品:

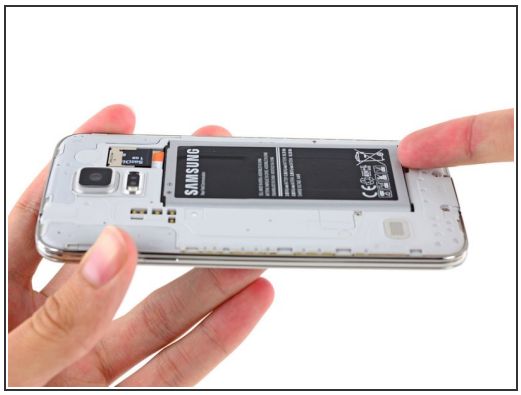
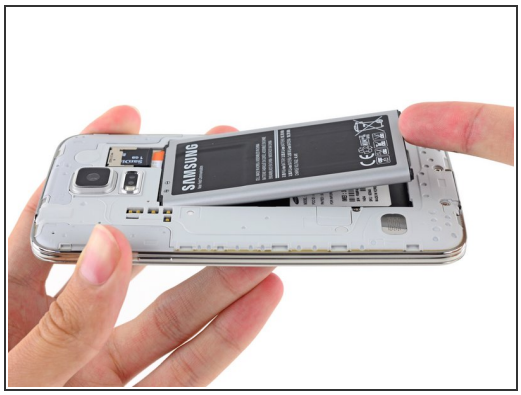
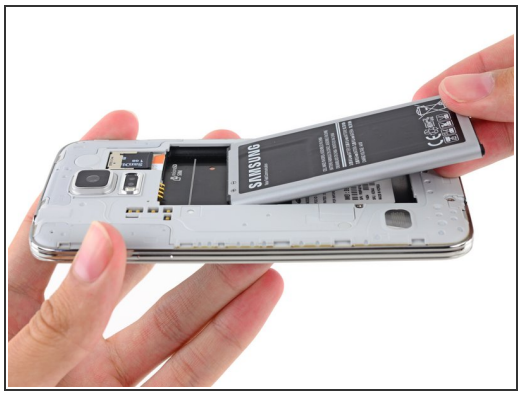
- Galaxy S5 Screen (1)
- Galaxy S5 Aftermarket LCD Screen and Digitizer (1)
- Galaxy S5 Home Button and Cable Assembly (1)
- NuGlas Tempered Glass Screen Protector for Galaxy S5 (1)
- Galaxy S5 Touch Screen Adhesive (1)

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 1 — 背面ケース

- 指の爪やプラスチックの開口ツールを使って、背面カメラの左側の溝に差し込みます。
- 丁寧に電話本体の裏側から背面カバーをひねりながらこじ開けます。

手順 2 — バッテリー

- 指の爪やプラスチックの開口ツールを使って、バッテリー右側端の下にある溝の中に差し込み、上向きに持ち上げます。
- 電話本体からバッテリーを取り出します。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 3 — マイクロSDカード

- 指の先を使って、マイクロSDカードをスロットからまっすぐ下に向けて押し出します。
- マイクロSDカードを電話本体から取り出します。

手順 4 — SIMカード

- 上の手順を繰り替えして、SIMカードを取り出します。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 5 — ディスプレイアセンブリ

- プラスチックの開口ツールを使ってプラスチックのミッドフレームコネクターパネルを持ち上げます。
- ピンセットを使ってコネクターパネルを掴み、取り出します。

再組み立ての際にはパネル上に再利用するのに十分な接着剤が残っているはずです。再利用しない場合は、両ペンテープを使ってください。

手順 6

- スパッジャーの先端を使って、ホームボタンのケーブルコネクターをソケットからまっすぐ引き上げて外します。

© iFixit — CC BY-NC-SA

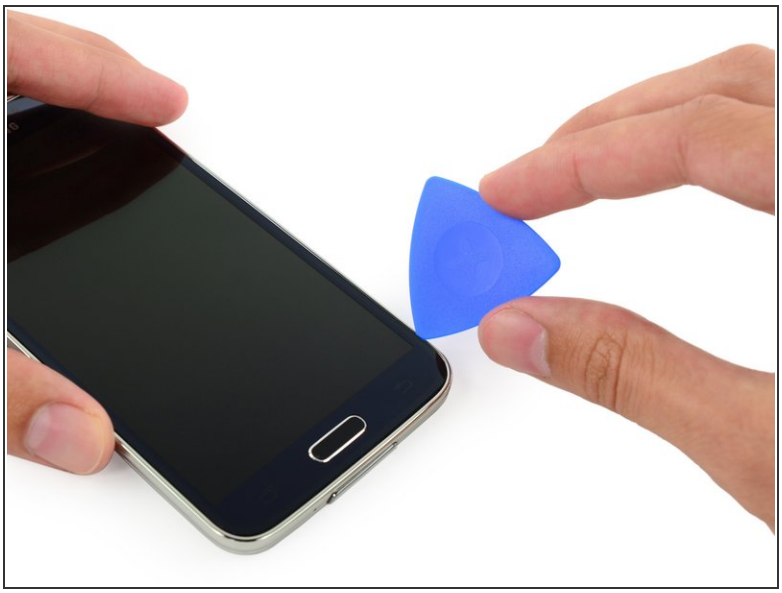
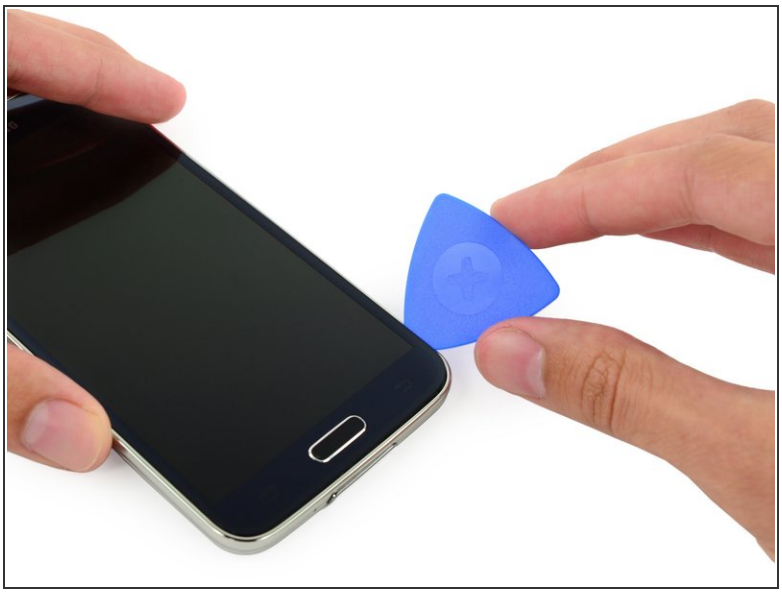
手順 7

次の手順ではiOpenerを使って電話本体のディスプレイアセンブリに留められた接着剤を温めます。iOpenerはより安全でより簡単なスクリーンの取り外しを可能にしてくれます。iOpenerの使用方法については、iOpenerの利用方法に従って、全ての注意項目を守ってください。

- 温めたiOpenerを電話本体の左側に約90秒間載せします。
- iOpenerを再度温めて電話本体の右側半分に載せます。

© iFixit — CC BY-NC-SA

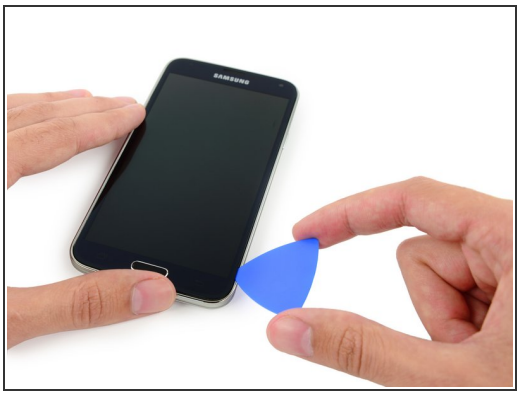
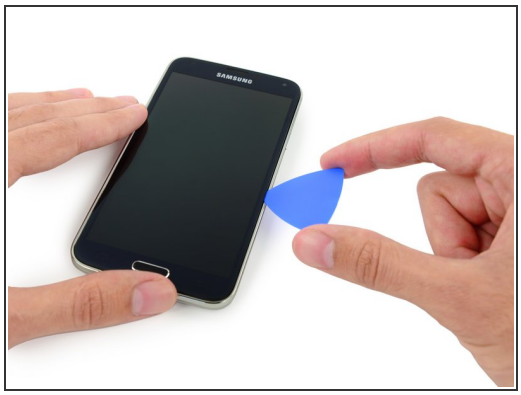
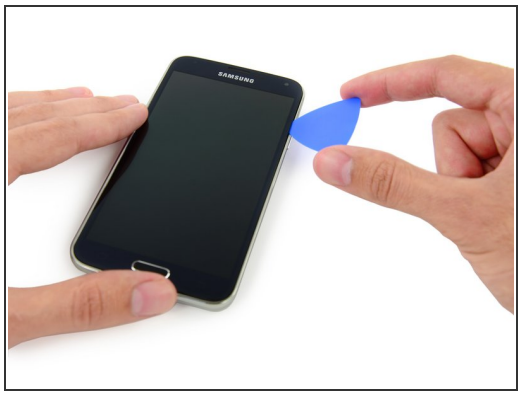
手順 8

次の手順では、開口ピックを使って正面パネルガラスに留められた接着剤を剥がします。指示された箇所のみに作業をしてください。接着剤から抵抗感を感じたら、開口ピックのスライドを止めてiOpenerを再度当ててください。

- 開口ピックの先端をフロントガラスの右側下部の下に差し込みます。

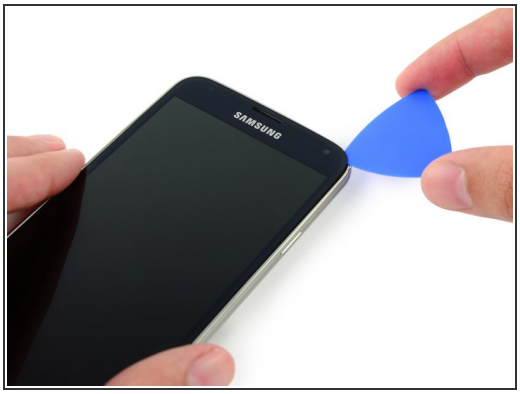
手順 9

- 開口ピックをディスプレイの右側に沿って下から上部に向けてスライドします。

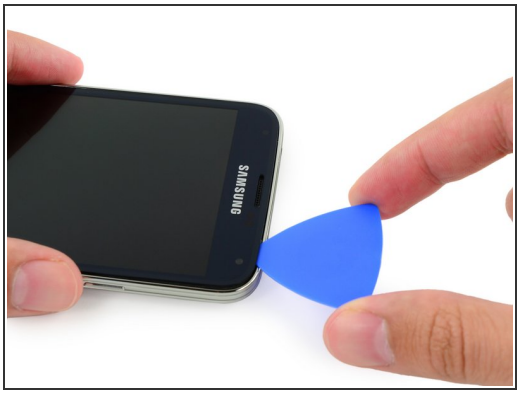
© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 10



- 開口ピックをデバイス本体のコーナー周辺でゆっくりとスライドして、本体上部のスピーカーグリルの手前で止めます。

手順 11

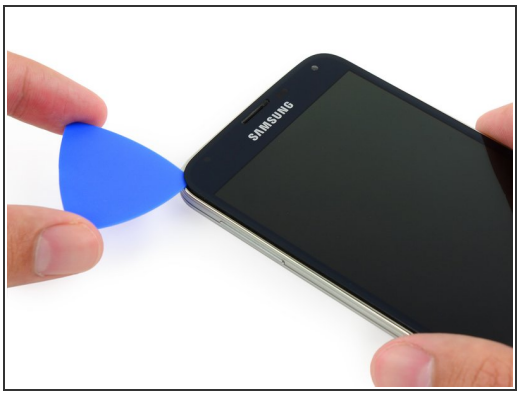
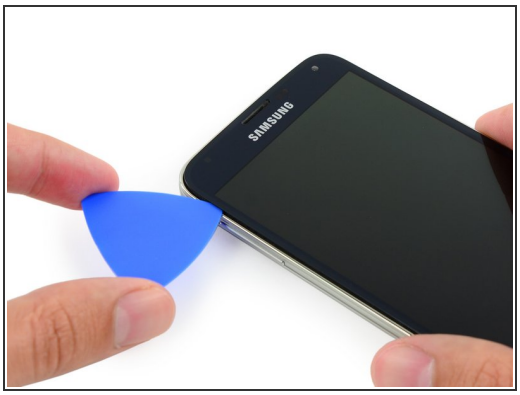


電話本体上部に留められた接着剤はイヤホンスピーカー上部が細いストリップになっています。内部コンポーネントにダメージを与えないようスピーカー上部にそってピックをスライドします。

- 電話本体の上部に沿って開口ピックをスライドします。ピックを奥まで**差し込まないように**特に注意しながら作業を進めてください。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 12

- 丁寧に上部左側コーナーまで開口ピックをスライドします。

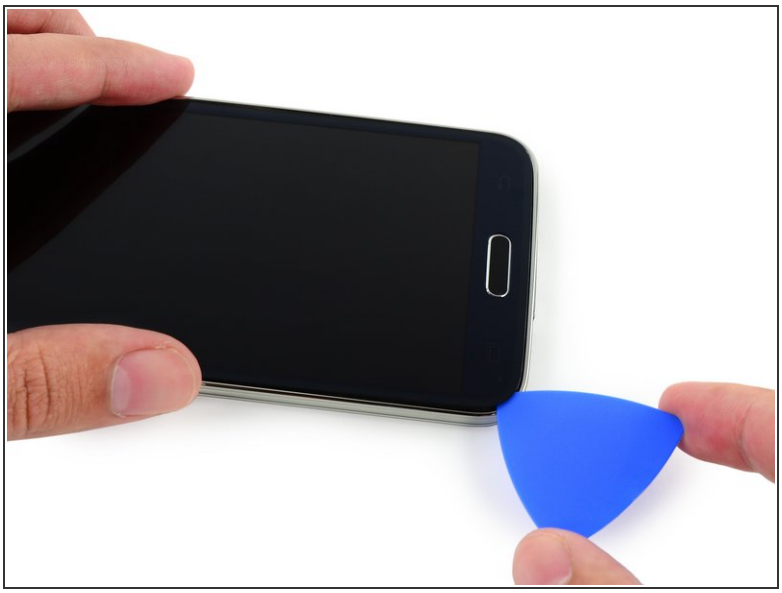
⚠ 冷めた接着剤から抵抗感を感じたら、iOpenerを再度温めて電話の左側に載せてください。

手順 13

- 開口ピックを電話本体左側に沿い、下部に向けてスライドします。下部の角で作業を止めます。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 14



- 開口ピックを電話本体の左側角の下全体をスライドします。

次の作業では、iOpenerをホームボタン上に置きます。開口ピックを差し込んだままにします。

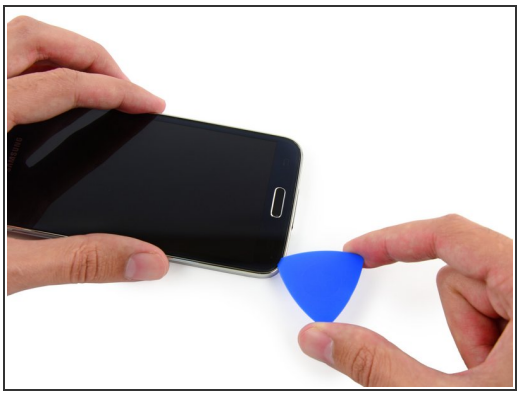
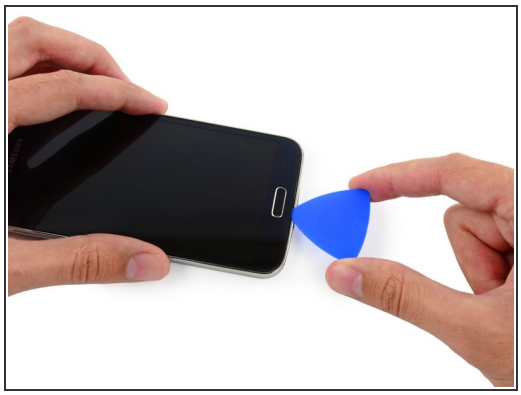
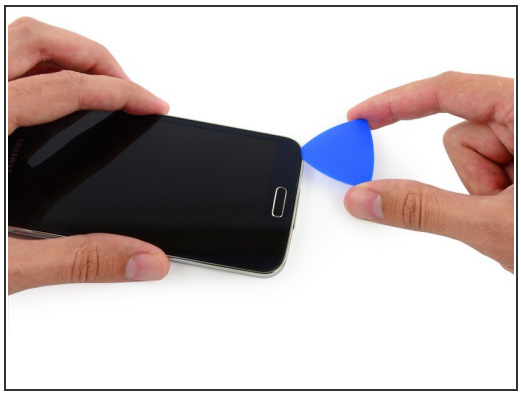
手順 15

- 温めたiOpenerをディスプレイアセンブリの下部の上に載せます。

この部分はデリケートなコンポーネントが含まれています。接着剤が十分温められて本体から剥がしやすくなっているか確認してください。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 16

⚠ 本体の下側先端にはソフトボタンとホームボタンリボンケーブルが含まれています。開口ピックを奥まで差し込んでしまうと、これらのケーブルを切断してしまいます。ご注意ください。

- 開口ピックの先をディスプレイの先端に差し込み、残りの接着剤を剥がします。

手順 17

- 開口ピックをひねりながら、電話本体からガラスを離します。

⚠ フロントパネルが簡単に取り外せない場合は、続けて接着剤を剥がしてください。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 18

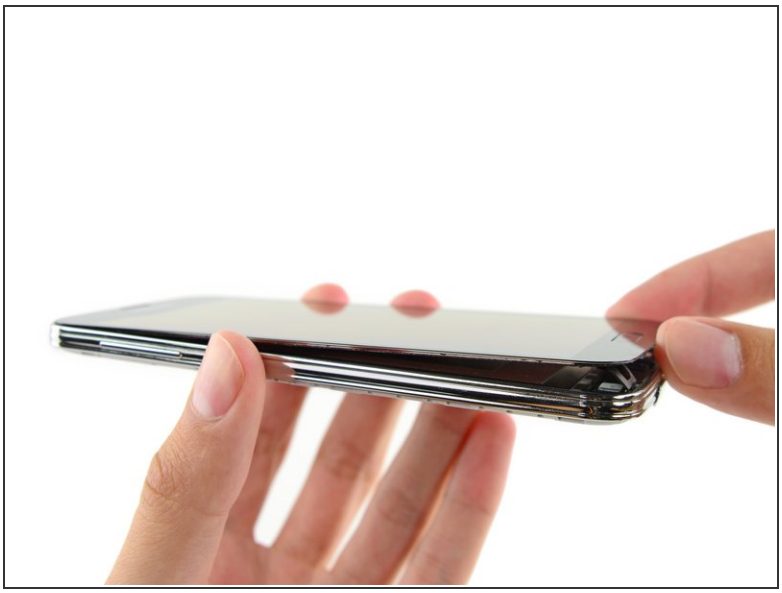
フロントパネルが簡単に外れない場合は、先にソフトボタンケーブルの接着剤のみ剥がしてください。

これらのケーブルはとても薄く、簡単にダメージを与えてしまいます。ディスプレイアセンブリのみから接着剤を剥がします。ケーブルを切断しないようご注意ください。

- ディスプレイ上のソフトボタンアイコンの下に開口ピックを差し込み、フロントパネル内部からボタンケーブルを外します。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 19



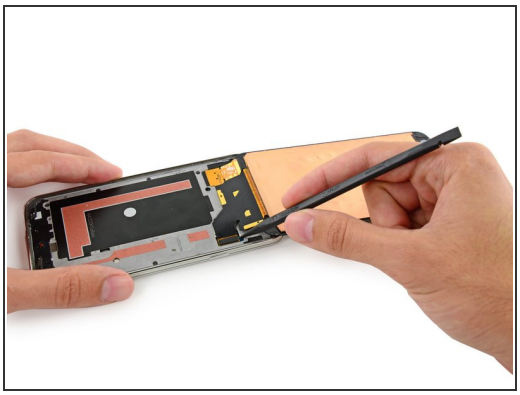
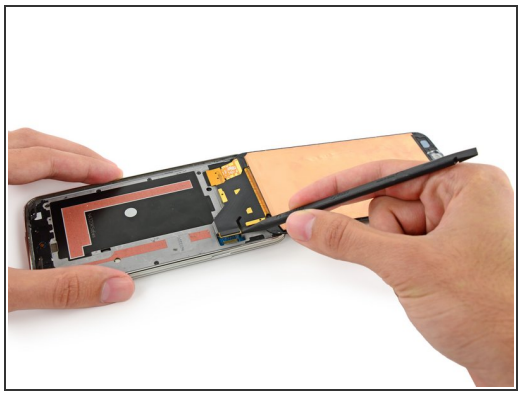
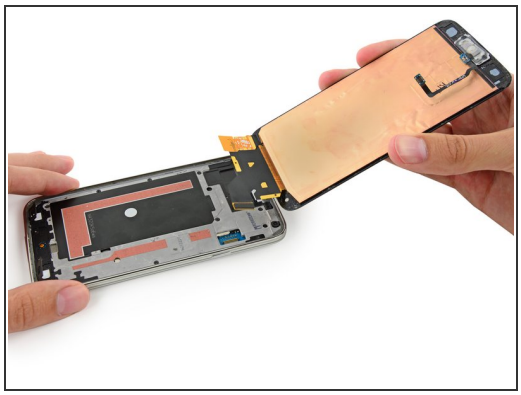
- ディスプレイアセンブリのホームボタン先端からわずかに持ち上げます。完全に**外さないでください。**

⚠ フロントパネルを完全に外さないでください。コネクターが接続されたままにします。

⚠ ホームボタンのフレックスケーブルを再利用する場合は、ホームボタンからケーブルを切断しないようにご注意ください。接着剤がホームボタンからケーブルを裂いてしまう妨げとなることがあります。この場合、ホームボタン機能は動くものの、指紋認証スキャンが使えなくなります。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 20

- スパッジャーの先端を使って基盤上のソケットからフロントパネルアセンブリのケーブルコネクターの接続を引き上げて外します。
- フロントパネルアセンブリを電話本体から丁寧に取り出します。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2020-11-24 01:06:37 PM (MST)ã«ä½œæˆ•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚